

LEM  2021



レム著作リスト(原著順)



○ 『火星からの来訪者』 Człowiek z Marsa 1946

『金星応答なし』 Astronauci 1951

Jacht 'Paradise'. Sztuka w czterech aktach(4幕劇) 1951

Sezam i inne opowiadania(泰平ヨンの一部を含む) 1954

『マゼラン雲』 Obłok Magellana 1954

『主の変容病棟』 Czas nieutracony (翻訳は75年版) 1955

『泰平ヨンの航星日記』 Dzienniki gwiazdowe 1957/66/71

Dialogi(エッセイ集) 1957

『エデン』 Eden 1959

『捜査』 Śledztwo 1959



○ Inwazja z Aldebarana(《ピルクス》の一部を含む) 1959

『星からの帰還』 Powrót z gwiazd 1961

『ソラリス』 Solaris 1961

『浴槽で発見された手記』 Pamiętnik znaleziony w wannie 1961

Księga robotów (《泰平ヨン》の一部を含む) 1961

Wejście na orbitę (エッセイ集) 1962

Noc księżycowa (短編とテレビ脚本) 1963

『インヴィンシブル(砂漠の惑星)』 Niezwyciężony i inne opowiadania (原著はその他短編を含む) 1964

『ロボット物語』 Bajki robotów 1964



○Summa Technologiae(エッセイ集) 1964

Polowanie(《ピルクス》の一部を含む) 1965

『**電腦の歌(宇宙創世記ロボットの旅)**』 **Cyberiada 1965/67**

『**高い城**』 **Wysoki Zamek 1966**

『**天の声**』 **Głos Pana 1968**

『**宇宙飛行士ピルクス物語**』 **Opowieści o pilocie Pirxie 1968/73**

Filozofia przypadku(エッセイ集) 1968

Fantastyka i futurologia(一部を『文学エッセイ』に含む) 1970

『**完全な真空**』 **Doskonała próżnia 1971**

Bezsenność(『**泰平ヨンの未来学会議**』を含む) 1971



○『虚数』 Wielkość urojona 1973

Rozprawy i szkice (一部を『文学エッセイ』に含む) 1975

『主の変容病院』 Szpital Przemienienia (完全版) 1975

『枯草熱』 Katar 1976

Maska(「仮面」を含む短編とテレビ脚本) 1976

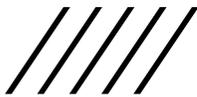
Powtórka (短編とラジオ脚本) 1976

Suplement (既存シリーズの新作を含む) 1976

『GOLEM XIV』 (邦訳では『虚数』に含まれる)Golem XIV 1981

『泰平ヨンの現場検証』 Wizja lokalna 1982

『挑発』 Prowokacja 1984



○ 『二一世紀叢書』 Biblioteka XXI wieku 1986

『地球の平和』 Pokój na Ziemi 1987

『大失敗』 Fiasko 1987

Pożytek ze smoka (短編集) 1993

『火星から来た男』 (初単行本化) Człowiek z Marsa 1994

Lube czasy (コラム集) 1995

Sex Wars(コラム集) 1996

Tajemnica chińskiego pokoju(コラム集) 1996

Dziury w całym (コラム集) 1997

Bomba megabitowa (コラム集) 1999



○ Okamgnienie (コラム集) 2000

Przekładaniec (脚本集) 2000

Dyktanda czyli... (短編選集) 2001

Listy albo opór materii (書簡集) 2002

Dylematy (コラム集) 2003

Krótkie zwarcia (連載コラム) 2004

Lata czterdzieste. Dyktanda(40年代初期作とDyktanda)2005

Rasa drapieżców. Teksty ostatnie (コラム選集) 2006

Sknocony kryminał (作家ノートから推理小説と脚本集) 2009

内容説明、発表年は<https://culture.pl/jp/article/stanislaw-lem-a-portrait-of-the-writer>に準拠。

SFM2004年1月号・芝田文乃編「スタニスワフ・レム著作リスト」を参照。既刊本の合本、全集、選集の一部は含めず。





レム翻訳リスト(原著順)



- 『火星からの来訪者—知られざるレム初期作品集』 Człowiek z Marsa(1946～)
芝田文乃他訳 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉 第Ⅱ期
- 『金星応答なし』 Astronauci(1951)
抄訳されたドイツ語版 桜井正寅訳・ハヤカワSFシリーズ3027(1961年5月)
原語からの完全版 沼野充義訳・ハヤカワ文庫SF417(1981年1月)
- 『マゼラン雲』 Obłok Magellana(1954)
後藤正子訳 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉 第Ⅱ期
- 『泰平ヨンの航星日記』 Dzienniki gwiazdowe(1957)
ロシア語1961年版 袋一平訳・ハヤカワSFシリーズ3159(1967年10月)
→1971年版は後記
- 『エデン』 Eden(1959)
小原雅俊訳・海外SFノヴェルズ(1980年1月)/ハヤカワ文庫SF745(1987年11月)



- 『捜査』 Śledztwo(1959)
深見弾訳・ハヤカワ文庫SF306(1978年8月)
久山宏一訳 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉 第Ⅱ期
- 『ソラリスの陽のもとに』 Solaris(1961)
飯田規和訳・ハヤカワSFシリーズ3091(1965年7月)/世界SF全集23(1968年11月)/ハヤカワ文庫SF237(1977年4月)
『ソラリス』 沼野充義訳 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉 (2004年9月)/ハヤカワ文庫SF2000(2015年4月)
- 『星からの帰還』 Powrót z gwiazd(1961)
吉上昭三訳・集英社ワールド・ベストセラーズ(1968年9月)/ハヤカワ文庫SF244(1977年6月)/集英社(1980年9月)
- 『浴槽で発見された日記』 Pamiętnik znaleziony w wannie(1961)
深見弾訳・集英社(1980年9月)
『浴槽で発見された手記』 村手義治訳・サンリオSF文庫(1983年7月)
『浴槽で発見された手記』 大野典宏訳 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉 第Ⅱ期



- 『砂漠の惑星』 Niezwyciężony(1964)
飯田規和訳・世界SF全集23(1968年11月)/ハヤカワ文庫SF273(1977年12月)/ハヤカワ文庫SF1566(2006年6月)
『インヴィンシブル』 関口時正訳 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉 第Ⅱ期
- 『ロボット物語』 Bajki robotów(1964)
深見弾訳・ハヤカワ文庫SF467(1982年3月)
- 『高い城/文学エッセイ』 Wysoki Zamek(1966)
文学エッセイは日本でオリジナルにセレクト 芝田文乃、沼野充義他訳 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉 (2004年12月)
- 『宇宙創世記ロボットの旅』 Cyberiada(1967)
吉上昭三+村手義治訳・集英社(1973年11月)/ハヤカワ文庫SF203(1976年8月)/集英社(1980年9月)
『電脳之歌』 沼野充義訳 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉 第Ⅱ期



- 『天の声』 Głos pana(1968)
深見弾訳・サンリオSF文庫28-B(1982年6月)
深見弾+沼野充義訳〈スタニスワフ・レム・コレクション〉(2005年10月)
- 『宇宙飛行士ピルクス物語』 Opowieści o pilocie Pirxie(1968)
翻訳のCopyrightは1971年 深見弾訳・海外SFノヴェルズ(1980年12月)/ハヤカワ文庫SF1680,1681(2008年9月)
- 『すばらしきレムの世界1/2』 Opowiadania(1969)
該当する原著はなく国外向け編集と思われる(他にドイツ語版がある)。
深見弾訳・講談社文庫BX253(1980年10/12月)
- 『完全な真空』 Doskonała próżnia(1971)
沼野充義、工藤幸雄、長谷見一雄訳・国書刊行会 文学の冒険(1989年11月)/河出文庫レ-04-01(2020年1月)



- ● 『**泰平ヨンの航星日記**』 Dzienniki gwiazdowe(1971)
深見弾訳・ハヤカワ文庫SF376(1980年2月)
『**泰平ヨンの回想記**』原著の分冊 深見弾訳・ハヤカワ文庫SF456(1981年11月)
改訳版 深見弾＋大野典宏訳・ハヤカワ文庫SF1725(2009年9月)
- 『**泰平ヨンの未来学会議**』 Kongres futurologiczny(1971)
深見弾訳・集英社ワールドSFシリーズ7(1984年6月)
改訳版 深見弾＋大野典宏訳・ハヤカワ文庫SF2009(2015年5月)
- 『**虚数**』 Wielkość urojona(1973)
邦訳版ではGOLEM XIV(1981)を含む。
長谷見一雄、沼野充義、西成彦訳・国書刊行会 文学の冒険(1998年2月)
- 『**枯草熱**』 Katar(1975)
吉上昭三＋沼野充義訳・サンリオSF文庫28-A(1979年9月)/ 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉(2005年10月)



- 『主の変容病院・挑発』 Szpital Przemienienia(1975)
『主の変容病院』のCopyrightは55年であるが（執筆は48年）初の無検閲版発行が75年。
『挑発』（84）の他に『二一世紀叢書』（86）を含む。
関口時正訳〈スタニスワフ・レム・コレクション〉（2017年7月）
- 『レムの宇宙カタログ』 The Best of Stanisław Lem
ロッテンシュタイナー編のオリジナル傑作選 沼野充義他訳・大和書房(1981年3月)
- 『泰平ヨンの現場検証』 Wizja lokaha(1982)
深見弾訳・ハヤカワ文庫SF532(1983年11月)
- 『地球の平和』 Pokój na Ziemi(1987)
《泰平ヨン》最後の長編 芝田文乃訳〈スタニスワフ・レム・コレクション〉第Ⅱ期
- 『大失敗』 Fiasko(1987)
《ピルクス》最後の長編 久山宏一訳〈スタニスワフ・レム・コレクション〉（2007年1月）



- 『**短篇ベスト10**』 Fantastyczny Lem(2001)
原著15編から10編をセレクトした短編集 沼野充義、関口時正、久山宏一、芝田文乃訳 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉 (2015年5月)
 - 『**レムかく語りき**』 Tako rzeczy Lem(2002)
スタニスワフ・ベレシによるインタビュー集 沼野充義監訳、西野常夫、後藤正子、木原槇子訳 〈スタニスワフ・レム・コレクション〉 第Ⅱ期
- ameqlist翻訳作品集成、SFマガジン2006年8月号・牧眞司編「スタニスワフ・レム邦訳作品リスト」、各書籍の解説などを参照。リストの順番は原著リストに準拠。

